秋穂町広報

秋穂町役場発行
山口県吉敷郡
秋穂町（電話4番）
発行人 編集人 西村 謙治
印刷所 国次印刷所

賀正

行者ヶ嶽より竹島をのぞむ

町民税第四期分の納期は一月末日迄です。お忘れなく早めに納付いたしましょう。

新年のごあいさつ

秋穂町長 安光元一

明けましておめでとう御座います。

年頭に当り、先づ我々の熱愛する本町の前途に幸多かれと祈りたいと存じます。

続いて職掌柄町政の面から過去をかえり見将来を想い、行政水準の向上の為既に実行に移したこと及びこれから実施せんとすることの主なるものを列挙して、町民各位の御参考に供します。

我々は清潔な政治、健全な財政、かゆいところえ手の届く様なサービス、これ等をモットーとして職員一同一意町民各位の福祉増進に努力して来たのでありますが、細部に亘りましては、

一、教育

1 近来物議の多いPTAの負担過重の問題に付ては本町は出来るだけ負担をかけないという方針で進んで居ります。

2 公民館本館の増築並大海分館の新設。

3 高等学校校舎増築工事の起工並実習田の購入
新年早々起工新学年開始までに竣工の予定、旧校舎は全部取払われます。

4 中学校屋内体操場兼講堂の新築並敷地の拡張。

5 秋穂小学校給食場の新設

6 大海小学校放送施設の完備。

二、土木

1 災害復旧工事の完成
昭和三十年の台風被害のみでも本町は約一億円の大損害を蒙りましたが、今や全部見事に復旧され面目を一新しました。

2 継続工事の進行
大海漁港の修築（総工費約六千万円）、大海海岸保全工事（総工費約六千万円）、佐波川河口干拓工事（国営）、長沢川改修工事（県営）等何れも着々進行して居ります。

3 失業対策事業の着工
失業対策事業としては時代の要求に応じ道路を改修することとしました。
通明院峠線と小浜線を総工費約六百万円を以て施工中。将来は大海幹線等を取上げたいと存じます

4 町道の改修
地元部落の協力を得て下村東条線（完工）、宮ノ旦線（近く完工の予定）の二つを取上げました。町負担金も数十万円に達します（本年度のみにて）。

5 町道の維持改良
三十三年度に於ては従来の維持改良費に更に五十万円を追加しました。年を重ねて悪路を退散したいと存じます。

6 秋穂（光吉）港の局部改良、調査を終り目下計画書作成中です。

7 県道中道浦り線の改修並同大海海岸線の海岸保全工事略々完成。

三、産業

1 青江湾の干拓（総工費約六千万円）計画書を岡山県地方事務所に提出し目下検討中。

2 新農山漁村建設計画
本町は逸早く計画区域として農林省から指定せられ、集乳所、鉄工所等共同作業所は既に前年完工し、柑橘の栽培も亦補助の対象となった。本年は新に有線放送を計画に加えられ工事は目下進行中です。

3 土地改良事業
中津江樋門の改築をはじめ農道、用排水路等の土地改良工事は申出の全部に規定の助成をすることにしました。町費からの助成額は前年中だけでも数十万円に達しました

4 築磯施設の増設
尻川沖のカマゲの瀬に対しては既に完成、秋穂湾の入口にあるオコゼの瀬に対しても設置せられる様努力中。

5 即時通話の開始
近く近郷各局との間に開始せられる予定。

6 多角経営の助長
農家経営の将来を考え柑橘栽培、酪農、養豚、浅海増殖等に対しては引続き適切な助長策を取って居り、就中柑橘は本町が其の適地であるというので格別力瘤を入れて居ります。栽培区域も既に二十五ヘクタールに達しましたが之を五十ヘクタールに引上げたいと種々画策中です。

7 魚礁の造成
従来の国費及町費助成の分の外、三十三年度に於ては単独町費を以て追加造成しました。

四、厚生

1 失業対策
塩田労務者多数の離職に依り本町の失業者が著しく増加しましたことは誠に痛心の至りです。この対策としては従来の通り国や県の失対事業等に紹介する外、本町に於ても新年度から前記の通り失対事業を行うこととしました。

2 屎尿処理
共同収容場を増設することとし、近く着工の予定であります。

3 国民健康保険の実施
昨年末国民健康保険法が改正され、来る三十五年度中には所謂国民皆保険が実現の運びとなることでしょう。本町に於ても民生安定の重要施策として之を取上げ、三十四年度実施を目標として目下計画中です。案がまとまり次第近く各部落に出張説明会を開く予定です。

大体以上の通りです。何卒町民各位の御協力を御願いいたします。

終りに各位の御多祥を祈念し年頭の御挨拶を終ります。

年頭に寄せて

町議会議長 時繁友吉

皆様明けましておめでとう御座います。

昭和三十四年は静かに、力強く明け新春の御祝詞を申述べますと共に、本年は幸多き一年でありますよう心からお祈りする次第で御座います。

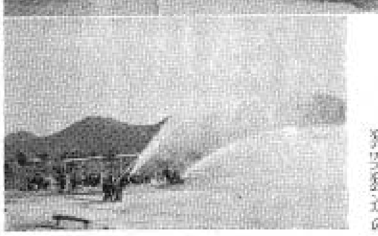
昨年は本町も干害により稲作付不能田もあり、稲作がどうかと危ぶまれましたが、各位の御努力と熱意により平年作を確保出来ました事御同慶に存じます。鍋底景気と云われた昨年ではありますが、本町としては失業対策事業として小浜産業道路並びに通明院峠線の道路改修工事の実施、公民館第二期工事並びに分館建設、中学校講堂の落成、山口農高秋穂分校の第二期建築工事の竣成と相次いで町発展の基礎は学校教育に社会教育に着々と進歩して参りました。

なお、多年の懸案でありました海岸法による海岸保全施設事業も、その着工をみることとになり、漁港修築も進行しつつあります。加うるに、秋穂小学校の給食施設も整備なり、今年から活動期に入る訳でありまして、これらを顧りみまするとき御同慶に堪えないものがあります。

本年の私が念願を致しますことは対外的には各町村と緊密な連携のもとに警察署の統合の確立を期したいと存じます。これがためには本年は県当局にも当り強くこれの推進をしたいと思うのであります。対内的には失業対策につきましても引続き事業を実施したい存念であります。海岸法による保全事業、漁港整備事業を推進するためには国庫補助県費補助等に関しても、これが増額を目途し砕心の努力を傾注したいと思うものであります。

なお、本年は選挙年と云われる程、町村長の各種選挙が行われる年でありますが、より良き人材を選出することは、我々に課せられた重大な責務であると存じます。そこで皆様と共に、公明な選挙となるようフェアープレーで推進されることを希望する次第であります。

従来の事業、その他各般に亘る案件に付いては極力完成するよう努力すると共に、今後の諸案件についても町民皆様の福祉増進と秋穂町発展のため、微力を致したいと覚悟を新たに致しておりますので何卒一層の御指導と御協力を賜りますよう、切にお願い申上げますと共に、皆様の御健康と御多幸を衷心より祈念する次第であります。



消防出初式

猛突猛進の意気示す

消防団員は、災害にふさわしい激の三つが加された団員ばかり、今年こそ、火災も災害もなきようにと猛突猛進の勢いで恒例の出初式も一月七日無事終了した。

× × ×

写真は出初式式場と放水演習

県のお知らせ

農業改良資金の申請を早く

☆ 農業経営の改善のための融資制度「農業改良資金」は三十三年度上半期分として技術導入資金五十三件三百万円の貸付けと、施設資金二百七十四件二千四百万円の債務保証と利子補給を決定しました。

☆ 下半期分の受付けは十二月二十日から始めていますが今回からは技術導入資金に新しく

①柑橘の青酸ガスくん蒸に必要な天幕の買入れ。
②柑橘の優良苗木の買入れ
③柑橘の苗木の共同育成、

の三つが県単独事業として追加されました。

☆ また下半期からの申込みについては、資金が百％活用されるよう前もって借受けの希望調査を始めましたが、こうした際には、普及員ともよく相談して、しっかりした計画を立てて下さい。

☆ また今回の資金枠は、技術導入資金三千四百余万円、施設資金四千六百余万円ですが、長官えの申請書の提出は一月中旬までには必らず終えて下さい。

こんな方はありませんか？

準軍属の障害年金

準軍属（次に掲げる何れかの該当者）の方で公務で負傷、り病をされた人は、法律の改正によって、障害年金の請求ができることになりその受付事務を、本年一月一日から行うことになりました。該当すると思われる方は遠慮なく町役場厚生課にお尋ねの上、所定の請求手続きをとって下さい。

1 旧国家総動員法に基いての徴用者または総動員業務協力者（被徴用者、国民勤労報国隊員、学徒報国隊員、女子挺身隊員等）
2 旧陸海軍の要請によって戦闘に参加した者（部隊の長の要請または指示によって戦闘に参加した一般邦人、特務機関要員、日本航空、満鉄、華北交通、華中鉄道、満州航空、中華航空、満州電電公社、日本漁業及び南方進出企業の従業員で戦闘に参加した者）
3 国民義勇隊員
4 満州開拓青年義勇隊員
5 特別未帰還者

メートル法で生活を楽しく

青少年保護のため

育成運動を展開

明るい町、秋穂の建設運動として青少年の不良化防止と環境浄化が強く要望されています。自分の子供に限らず隣近所互に気をつけ合つて明るい秋穂の「町づくり」に御協力下さい。

◉ 青少年をおもちの皆さんえ

一、仕事先では真面目に働いているか
二、煙草をすつたり酒を飲んだりしてはいないか
三、不純な男女関係はないか
四、パチンコその他良くない遊び場に出入していないか
五、あぶない刃物や持ち物に不審はないか
六、夜あるき夜遊びをしていないか
七、外出した際帰宅時間は正しいか
八、小遣銭の使い方に不審はないか
九、服装は常にきちんとしているか
十、交友は安心出来る良い人達か

◉ お家庭の皆さんえ

一、大人でも女の夜歩きは危険です特に年ごろの娘さんは充分気をつけましょう
二、けばけばしい服装だらしない服装は慎しみましょう
三、小遣銭、無駄使いは節約し明るい家庭生活を計画しましょう
四、一人々々が明るい住み心地のよい「町づくり」に協力しましょう

年頭に当り梅花の清純を象徴して

「梅の花バッチ」を運動期間（一月八日より十五日迄）中学生も一斉につけて推進することにしています。御家庭の御協力を重ねてお願いします。

秋穂町青少年補導会
秋穂警部補派出所
秋穂町公民館

結婚相談所開設案内

秋穂町公民館

一、相談所を開いたわけ

1お互いに良い配偶者を選ぶということが将来に於ける家庭生活の幸、不幸の分れ目となることは誰もがよく知つていることであります。従つて良縁を得るためには広い範囲で然かも確実な資料を基として選択する必要があります。昔のようにポケットマネーで下駄をすりへらすようなお仲人さんは段々少くなつてまいりました。そこでこのお仲人さんをもつと広い範囲におしひろげ、組織づけたものにしようというのがこの結婚相談所でありまして御希望にそうような候補者を御紹介申上げようと言う訳です。

2以前から結婚相談所を開いて欲しいという強い要望がありましたが、この度吉敷郡内の各町公民館が協議の結果、結婚改善推進運動の一環としてこの問題をとりあげ、郡町長会、議長会、教育長会、連合青年団、連合婦人会の強力なる御支援と御協力を得て一斉に各公民館に開設することになりました。

二、ご相談なさるには

1結婚を希望される方は町の公民館に開設してある結婚相談所にお越し下さい。

昔から縁は異なものといわれチャンスは波のようなものといわれているように、すぐ足もとに寄せてくることもあれば何年か先にくる場合もありますので、棚からぼたもち式ではせつかく結婚のチャンスもつかめぬことになるかも分りません。

2ご相談なさる方は、相談所備え付けの申込書に必要事項を御記入の上、手数料百円をそえて提出して下さい。

写真は相談をすすめる上にぜひ必要でありますから、写真を写してから六ケ月以内のものを添付して下さい。

3申込書は二部調製して頂きます。一部は申込まれた公民館に保管し他の一部は郡のセンターである小郡町公民館に送付して郡内及び他郡市との連絡調整をはかることになつております。

三、ここでの仕事は

1先ず受けつけた申込書についてよく調査し相談者のご希望にそうようなよい相手方を選び出します。

2次に相談所に来てもらつて、選び出した相手方の申込書と写真によつてご判断を願います。

3相談者に縁談進行の希望があれば、相手方に来てもらつて相談者の申込書と写真で相談を進めます。

4相談者、相手方とも縁談進行の希望があれば紹介のあつせんをいたします。

四、おすすめ

どうぞお心安くお出かけ下さい。ご相談は心おきなく話しあいの出来る相談室でいたします。

仲人口となりますと義理とか人情とかがからまつて断りにくいこともありますし又自尊心があつて自分から方々に頭をさげて頼みたくないという方もありましょうから、広い範囲で自由に選択し、交際の出来るこの施設のご利用が賢明と思われます。そして相談し紹介を経て理性的に判断し結婚を自主的に考えて頂きたいと思います。

農事だより

早期栽培は集団・共同化でヽ

災害を避け、秋落ちを防ぐ目的から生れた水稲の早期栽培も、更に耕地利用による経営の合理化えと積極的なものに移り変りました。そこで本年の栽培にあたつては次の八つに重点をおいて進めたいものです。

①**集団栽培を**……水利調整や病害虫防除、すずめの被害防止、耕地利用にもつとも大切なこと。
②**共同化を**……各種の作業の共同化と能率化のために
③**経営の合理化を**……跡作としての特産野菜や飼料作物の導入など、新作付体系による経営の合理化。
④**栽培基準を設ける**……県の示した栽培指針をよくのみ込み普及員ともよく連絡をとつて地域の特性に合つたものを実行する。
⑤**すずめの被害防止**……網や銃砲などによる方法も共同で集団的にやる。
⑥**品質の向上を**……穂発芽、胴割米を防ぐため、乾燥調整を慎重に。
⑦**計画は早く立てる**……早く栽培計画を立て、優良種子の購入、温床の資材もよいものを早く。
⑧**融資利度の活用を**……農業改良資金や農林漁業振興対策資金の借受けもできるので活用する。

内職に袋あみを　婦人の内職に町では毛糸編物を数年来つづけておりますが、昨年暮から町婦人会が主体となつて、袋あみの内職を行つています。わずかの暇や買物かごの片すみに入れて用たしの待つ時間にもできますので、好評を得ております。希望者は町公民館にお問合せ下さい。（写真は袋あみ講習）

請願、陳情などの書式の統一について

議会事務局

皆様に御諒解を頂きたいことについて少し申し述べてみたいと思います。

それはこれまでの例によりますと、町議会に提出される請願形式の不統一からくる事務上の処理、取扱い並びに委員会において審査の上に非常な時間と労力の浪費を生ずることが少くないので、今後は別記のとおりの様式によつて提出されますよう御留意下さい　なお不明の点については町議会事務局にお問合せ下さい。

一、請願の手続きについて

議会に対し請願されようとする場合には、請願書は必ず平文で請願の件名、趣旨、提出年月日、請願者の住所及び氏名（法人の場合には、その名称及び代表者の氏名）を記載し押印の上請願書の表紙にその請願を紹介する町議会議員（請願の趣旨を詳細に説明出来る事情に精通した議員にされること）の署名又は記名押印の上町議会議長宛に提出して下さい。

二、提出期日について

期日については別に制限はありませんが文書表作成等事務処理上少なくとも議会開会前三日までに議会事務局に必着するようにして下さい。

それまでに到着しない場合は次の議会になりますので念のため申し添えます。

請願書様式（表紙）

何々……………………についての請願書
紹介議員　何　某印

何々……………………ついての請願書

一、要旨
何々……………………せられたい

二、趣旨　何々……………………
……（注意）1平易で明瞭であること
2形容詞、修飾語を省き要旨を記入のこと

昭和　年　月　日
提出者　住所
氏名　何　某印
（他　名）
秋穂町議会議長　氏　名殿

成人式

本年の成人該当者は
男　一〇八名
女　七二名
の計一八〇名です。一月十五日午前九時より秋穂町公民館で盛大に成人式が挙行される

（写真説明）
出発点に勢ぞろいの選手（上）
秋中Aチームのゴールイン（下）

盛況に終つた近郷中学駅伝

昨年十二月七日、好天に恵まれて第六回近郷中学駅伝が町公民館主催で開催されました。

第六回とあつて参加チームも二十六チームの大駅伝、浜村秀雄君につづけと中学生の若人たちが元気一杯力闘しました。

成績は次のとおり

団体
一位　常盤中学（宇部）
二位　厚南中学（宇部）
三位　華陽中学（防府）

区間
一区　中岡嘉雄（秋穂）
二区　佐々木進（川西）
三区　三浦　勲（厚南）
四区　黒瀬正治（厚南）
五区　益城　登（華陽）

健康メモ

「オーツ寒ツ」と、とかく火鉢やストーブを囲みがちになるこのごろですが、冬は体が充実し、体重もふえてくるときです。

しかしやはり、運動不足や室内生活の多い時期ですから体の抵抗力も弱まりちよつとのことで「カゼ」をひく人が多いようです。そこで冬を健康に過すため、無理をせず次のような簡単な運動でも家族みんなでやりましよう。

一、運動

①縄飛び。②フラフープ…全身運動で狭い場所でもやれる。③ラジオ体操…家庭、職場でもやれる。④卓球、バドミントン、ソフトボール。⑤フォークダンス…全身運動で暖をとるのによい。

二、日光浴

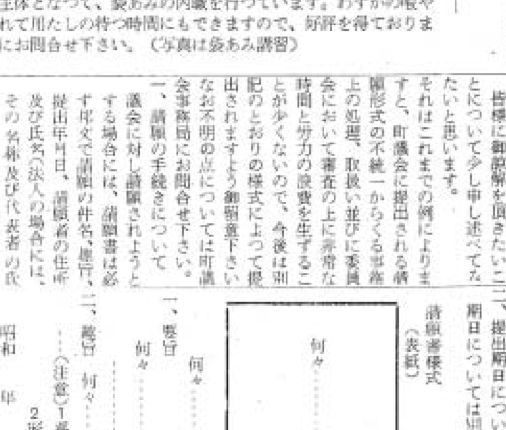
日光浴はビタミンの効果を最大限にあげ、クル病を防ぐ。ガラス越しよりも直接当るのが良い。

三、皮膚をきたえる

冷水マサツや乾布マサツは皮膚を丈夫にし、カゼに対する抵抗力を強める。

出品は汗の結晶　秋穂町農業祭

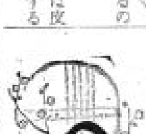
昨年十二月十三・十四日と二日間、農業者にとつての総仕上げの展示会、農業祭が秋穂農協、町役場、公民館、秋穂農校分校の四会場で開かれました。園芸景気のためか出品はやや少なかつたかの感じもいたしましたが観覧者は非常に多く有意義な農業祭として終りました。（写真は品評会の一こま）



秋穂町社会福祉協議会では例年により歳末たすけあい運動を展開、十二月十八日大海公民館で無料診療を実施、診療参加者約八十名、診療をうけられた方々からは大いに感謝されました。

また街頭募金運動は秋穂大海両婦人会の御尽力により左記の通りの義捐金品が集められそれぞれ町内一五五世帯の恵まれない人々におくり致しました

本運動に御協力頂きました町民の皆々様に紙上を以て厚く御礼申し上げます。

感謝

義捐金品
一金　三三、〇四〇円
米　二斗二升
衣類　二〇一点
其他　三点
以上